

県営公園の魅力アップ

【予算額】1,159,100千円

一部新規

担当 公園スタジアム課 公園事業担当
公園企画担当

内線 5408、5411

目的

民間企業などと連携した公園づくりやDXの積極的活用などにより、県営公園の魅力を大幅に向上させる。

事業概要

1 県営公園の再整備による魅力アップ 1,124,100千円

寄付募集事業

(1) 所沢航空発祥記念館リニューアル 1,094,100千円

- 何度も来たくなる航空系ミュージアムを目指し、実機展示の強みを残しつつ、デジタル技術を使った展示や、民間企業などと連携した航空に関する仕事を体験できるブースなどを盛り込んだ展示リニューアルを行う。
- 展示リニューアル工事に着手し、新たな実機の展示に向けた輸送業務を行う。



施設内展示イメージ



エントランスイメージ



アンリファルマン機の復元・展示イメージ

(2) 大宮公園の魅力アップ 57,615千円

- 公園内の3つの競技場(双輪場・野球場・サッカー場)を含むエリアを再整備し『試合がある日もない日も楽しめる公園』とすることで、公園全体の魅力向上を図る。
- 野球場及び賑わいエリア、多目的競技場の基本計画について検討し、案を作成する。

2 公園整備のDX 35,000千円

(1) 3Dデータを活用した公園再整備(新規) 35,000千円

- 大宮公園において、3次元点群測量を行い、3Dによる公園レイアウトやスーパー・ボールパーク構想の実現のための空間検討を行う。